



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月9日

上場取引所 東

上場会社名 エヌ・デーソフトウェア株式会社
 コード番号 3794 URL <http://www.ndsoft.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営企画部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月12日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 佐藤 廣志
 (氏名) 塚田 登

TEL 0238-47-3483

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	2,825	△3.3	446	△26.9	441	△27.6	229	△33.6
25年3月期第1四半期	2,920	123.4	610	77.6	608	84.7	345	93.7

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 233百万円 (△28.4%) 25年3月期第1四半期 325百万円 (80.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	30.72	26.98
25年3月期第1四半期	51.48	41.20

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	11,593	6,250	52.8	723.19
25年3月期	11,716	5,674	47.5	748.72

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 6,125百万円 25年3月期 5,561百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	25.00	25.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成25年3月期 配当金内訳 普通配当 15円 記念配当 10円

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,272	△0.6	587	△35.1	581	△35.5	337	△32.3	44.37
通期	11,400	6.2	1,867	2.4	1,856	0.3	1,086	△7.6	142.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記情報)に関する事項 (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期1Q	8,644,884 株	25年3月期	7,602,800 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

26年3月期1Q	174,901 株	25年3月期	174,901 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	7,462,253 株	25年3月期1Q	6,710,080 株
----------	-------------	----------	-------------

当社は、平成24年10月1日付で普通株式1株を2株に株式分割しております。前連結会計年度期首に当該分割が行われたと仮定し、株式数を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続きの対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく連結財務諸表の監査手続きは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等は、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新政権によるデフレ脱却に向けた政策への期待感などから円高の是正が進み、景気は持ち直しの動きが見られましたが、实体经济への波及までには至っておらず、また欧州の財政問題や海外経済の減速懸念などの影響もあり、先行きが不透明な状態が続いております。

こうした経済状況のなか、当社グループのうち、ヘルスケア等ソフトウェア事業セグメントが属する介護・福祉・医療分野に関するソフトウェア業界の事業環境は、平均寿命の伸びと少子化に伴い高齢化社会が進展する状況下、ユーザーの見込み先となる介護・福祉施設は増加傾向にあり、引き続きマーケットは拡大しております。

このような市場動向を踏まえ、当社においては「Multi Fit」をコンセプトに、「操作性」「連携性」「利便性」等を考慮した主力商品である介護保険対応版『ほのぼのNEXT』を平成23年7月に販売開始し、更なる機能強化を継続的に進めております。

受託開発等ソフトウェア事業セグメントにおける事業環境は、顧客企業において抑制・先送りの傾向が続いていたIT投資が全般的に回復傾向にあります。特に、金融業においては金融機関を中心とした大型のIT投資、通信業においては、スマートフォン等のタブレット端末の需要の高まりを背景としたIT投資が拡大基調にあります。

こうした事業環境の中、当社グループの当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高につきましては、ヘルスケア等ソフトウェア事業において、前期は平成24年4月の介護保険制度改正に伴う需要増加がありましたものの、当期はそのような特殊要因がない中、製品リプレース等の営業推進を積極的に展開したことなどで、概ね計画通りの売上を確保しました。また、その他のセグメントにおいては前期比において順調に推移しています。

利益面につきましては、上記制度改正のマイナス要因やセグメント別売上高構成比率が変化したこと、加えて新商品開発に伴う固定費の増加などから前期に比べて減少しました。

以上の結果により、当第1四半期連結累計期間の連結売上高は2,825,159千円（前年同期比3.3%減）、連結営業利益は446,119千円（前年同期比26.9%減）、連結経常利益は441,042千円（前年同期比27.6%減）、連結四半期純利益は229,216千円（前年同期比33.6%減）となりました。

なお、セグメント別業績の概要については、次のとおりであります。

① ヘルスケア等ソフトウェア事業

ヘルスケア等ソフトウェア事業につきましては、平成24年4月の介護保険法改正に伴う需要増があった前年同期には及ばないものの、概ね計画通りとなっております。その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,532,921千円（前年同期比19.9%減）となりました。

② 受託開発等ソフトウェア事業

受託開発等ソフトウェア事業につきましては、特に金融、通信系システム開発分野が順調に推移した結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,017,929千円（前年同期比21.0%増）となりました。

③ ヘルスケアサービス事業

ヘルスケアサービス事業につきましては、平成24年6月に連結子会社としました株式会社メディパスの業績が順調に推移した結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は145,989千円（前年同期比156.7%増）となりました。

④ ASP事業

ASP事業につきましては、ヘルスケア等ソフトウェア事業同様に顧客の利便性の向上やサービスの拡充に努めました。その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は128,319千円（前年同期比19.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は11,593,073千円で、前連結会計年度末に比べ123,210千円の減少となりました。

資産及び負債、純資産の詳細は次のとおりであります。

資産につきましては、前連結会計年度末に比べ流動資産は151,807千円減少し固定資産は28,597千円の増加となりました。流動資産が減少した主な要因は、売上債権の回収が進んだことにより、売掛金が大幅に減少したことによるものであります。固定資産増加の主な要因は、ソフトウェア仮勘定の増加により無形固定資産が増加したことによるものであります。

負債につきましては、5,342,418千円となり、前連結会計年度末比699,490千円の減少となりました。流動負債が250,682千円減少した主な要因は買掛金が減少したことによるものであります。固定負債が520,000千円減少した主な要因は、転換社債型新株予約権付社債の株式への転換によるものであります。

純資産につきましては、6,250,654千円となり前連結会計年度末に比べ576,280千円の増加となりました。主な要因は、転換社債型新株予約権付社債の株式への転換による資本金及び資本剰余金の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成25年5月14日の「平成25年3月期 決算短信[日本基準]（連結）」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算）

当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、「法人税、住民税及び事業税」に含めて表示しております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,621,184	6,101,546
受取手形及び売掛金	2,059,459	1,508,011
商品	295,981	186,558
仕掛品	30,281	51,202
貯蔵品	8,327	7,719
その他	382,004	389,789
貸倒引当金	△1,886	△1,283
流動資産合計	8,395,352	8,243,544
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	666,079	669,003
減価償却累計額	△114,452	△120,302
建物及び構築物 (純額)	551,626	548,700
土地	38,039	38,039
その他	264,830	276,744
減価償却累計額	△166,480	△175,320
その他 (純額)	98,349	101,423
建設仮勘定	1,170	—
有形固定資産合計	689,186	688,164
無形固定資産		
のれん	972,805	948,174
ソフトウェア	627,135	561,946
ソフトウェア仮勘定	124,373	219,745
その他	10,662	9,600
無形固定資産合計	1,734,977	1,739,466
投資その他の資産		
投資有価証券	276,177	276,230
その他	625,223	647,549
貸倒引当金	△4,633	△1,882
投資その他の資産合計	896,768	921,897
固定資産合計	3,320,931	3,349,529
資産合計	11,716,283	11,593,073

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	370,700	132,728
短期借入金	50,000	50,000
1年内返済予定の長期借入金	210,600	142,800
未払法人税等	335,133	208,930
前受金	244,547	269,741
前受収益	1,041,119	1,219,193
賞与引当金	360,648	196,940
役員賞与引当金	29,600	7,792
その他	685,212	848,753
流動負債合計	3,327,562	3,076,879
固定負債		
転換社債	520,000	—
長期借入金	219,800	218,000
退職給付引当金	160,015	171,242
役員退職慰労引当金	144,805	147,175
長期前受収益	1,651,199	1,713,865
その他	18,526	15,255
固定負債合計	2,714,347	2,265,538
負債合計	6,041,909	5,342,418
純資産の部		
株主資本		
資本金	902,890	1,162,890
資本剰余金	912,952	1,172,952
利益剰余金	3,790,350	3,833,869
自己株式	△52,585	△52,585
株主資本合計	5,553,607	6,117,125
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,774	8,274
その他の包括利益累計額合計	7,774	8,274
新株予約権	36,642	48,466
少数株主持分	76,349	76,787
純資産合計	5,674,373	6,250,654
負債純資産合計	11,716,283	11,593,073

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	2,920,346	2,825,159
売上原価	1,558,467	1,581,501
売上総利益	1,361,879	1,243,658
販売費及び一般管理費	751,198	797,539
営業利益	610,680	446,119
営業外収益		
受取利息	775	1,160
受取配当金	481	492
補助金収入	8,868	228
その他	724	566
営業外収益合計	10,849	2,448
営業外費用		
支払利息	2,630	2,024
売上債権売却損	5,921	4,188
投資有価証券評価損	4,190	720
その他	12	591
営業外費用合計	12,754	7,525
経常利益	608,775	441,042
特別損失		
退職給付費用	24,464	—
特別損失合計	24,464	—
税金等調整前四半期純利益	584,311	441,042
法人税、住民税及び事業税	235,117	208,087
少数株主損益調整前四半期純利益	349,194	232,954
少数株主利益	3,753	3,738
四半期純利益	345,440	229,216

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	349,194	232,954
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△23,249	499
その他の包括利益合計	△23,249	499
四半期包括利益	325,945	233,454
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	322,191	229,715
少数株主に係る四半期包括利益	3,753	3,738

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

平成25年6月28日に、転換社債型新株予約権付社債が行使されました。この結果、当第1四半期連結累計期間において資本金が260,000千円、資本準備金が260,000千円増加し、当第1四半期連結会計期間末において資本金が1,162,890千円、資本準備金が1,120,390千円となっております。